

# あゆみ速報

原研労組中執ニュース

原子力平和利用三原則  
—公開・民主・自主—を守ろう

日本原子力研究開発機構労働組合

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方 2-4  
Tel. 029 (282) 5413, 5414 Fax. 029 (284) 0568

## 本日、臨時中央大会を開催します！

### 第116回 臨時中央大会

大会期日：2019年3月15日（金） 13:30～17:00頃

開催場所：村松コミュニティセンター（東海村） 会議室

※前回の「真崎コミセン」と場所が異なりますので、お気をつけ下さい。

住所：茨城県那珂郡東海村村松 3370（核々研前） TEL: 029-282-9944

議題：

➤ 第1号議案

[ 第10期 これまでの運動の中間総括と今後の課題 ]

➤ 第2号議案

[ ストライキ権の集約 ]

大会においては、活発な議論・意見交換等が行われる事を期待しています。

### 支部大会・分会で出された意見等

⇒（中執）：中央執行委員の回答、コメント

➤ 機構運営の課題等について

- 昨今の安全対策強化や業務効率の悪さ、業界の先行き不安から若手職員が退職していく例が多いような話を聞くが、実態や数はどうなっており、どのように対処する考えでいるのか JAEA 側に聞いてみてはどうか？

⇒（中執）確かにそういった話は良く聞く。今後、実態を確認していきたい。

- 働き方改革で年休の取得義務化があり、5日間を取得していない人が10%を少し超えるぐらいのとのことであるが、事業所別や所属別でどのような状況なのかデータを出してもらっても良いのではないかと？ ⇒（中執）今後、検討していきたい。

- 働き方改革が2019年4月から施行になるとのことだが、機構では何をやるのか？ ⇒（中執）JAEA・QSTとも超勤の時間管理強化と有給取得の管理強化をするような話だ。詳しくはあゆみ速報を見て欲しい。

- 給与改定で平均2%のプラス改定であったとのことだが、そもそもの原資は増えているのか？ ⇒（中執）今後、確認していきたい。

- アルバイトについて応募が少ないとのことであるが、やはり人手不足の世の中では処遇を上げないとダメなのではないか。時給は額面的には世間のものよりも安いように見受けられる。  
⇒ (中執) ボーナスを含めると、時給の額面はもう少し良くなるようだが、人手不足の売り手市場なので人を雇うにも工夫が必要と思われる。
- アルバイトの応募が少ないとのことであるが、やはり3年という期間では働ける期間が短いのではないか。同一労働・同一賃金に関しては、「世間の状況を見て」と言わず、機構として何か自主的に進めていかないのか？  
⇒ (中執) アルバイトにもボーナスがつくらしいが、募集時には表に見えづらいような話を聞く。3年というのは安定して働きたい人には短いと思う。同一労働・同一賃金については2020年度から施行なので、それほど時間がなく、早めに方針を出すように機構側に訴えていきたい。
- 定年延長については、機構側はいつも「世間の情勢を見て導入する」と回答してくるが、窓口などで人事担当の個人としての意見・考えなどを聞いてみてはどうか？
- あゆみ速報 70-22 の科労協に対する機構回答で「36.差別撤廃」について「かかる差別はない」と断言していたが、ちゃんと現状を調査しての回答なのか、それとも裁判を意識しての見解なのかが気になった。「差別はないから今後も何もしないで良い」と機構は考えているのか？

### ➤ 中央執行委員の待遇について

- 中執で手当をつける代わりに組合費減免する案が出ているようだが、手当を増やして確定申告をする形でも良いのではないか？  
⇒ (中執) 手間が増えてしまうため、組合費減免の方が楽だと考えている。
- 中執の任期が7月スタートで翌年6月終わりであれば、年度としての手当は確定申告基準額を超えないのではないか？  
⇒ (中執) それも一つの案として参考にさせていただく。ただし、連続で中執を引き受けるような場合は別の話になってしまうが。
- 春闘アンケートでは、JAEA の人手不足が深刻とのことであった。中執になって組合活動をしてくれる人が少なくなっているのも、人手不足で職場の業務が忙しくなっているせいではないか？  
⇒ (中執) JAEA の人員は年々、減少しているため、影響はあると思う。

### ➤ 組合への加入促進について

- 組合費を安くして加入促進をすることはできないのか？多少なりとも資産があるのであれば、それを使っても良いのではないか？  
⇒ (中執) 財政的に大きな変更は簡単な話ではない。現在、書記局（ワーキンググループ）を設置して、若手だけでも組合費を多少安くできないか検討している。
- 会社内の仕組みとして労働組合があった方が良いということを知ってもらう必要がある。組合とはなんぞやという事を分かってもらう努力が必要だと思う。

- 組合員の減少について、加入してくれない最大の課題は何だと考えているのか？  
⇒ (中執) 原科研では周りに組合員が少なくなっているため、なかなか自分だけが率先して加入するという状況にはならないのではないかと。
- 若手に組合加入を呼びかけても「入る必要性を感じていない」といったことを言われてしまう。年齢、世代が異なると組合に対する考え方、感じ方なども違ってくるのではないかと？  
⇒ (中執) 若い世代に合わせた形でアピールをしていく必要があり、そのためにももっと若い人に中執をやってもらいたい。
- 例えば、ハラスメントやその他の問題が職場で起こったときにも、原研労組がどこまで対応してくれるのかが分かってもらえないのではないかと。  
⇒ (中執) ハラスメントや問題への対応は行っている。個人問題となるため、あまり広く成果を宣伝する訳にはいかないため、「しっかり対応します」ということしか言えていない。
- 職場でネガティブなことがあった時に対応してくれるのが労働組合で、それは保険みたいな面もあるが、そういうことをもっと知ってもらう努力が必要だと思う。
- 組合に加入してもらうにはメリットがないとなかなか難しいのではないかと。また、先輩方が誘うにしても、まずは自分が満足していないと、若手を誘うということをやってもらえないのではないかと？  
⇒ (中執) 現在、活動報告の電子化などで情報発信を強化していく方向で考えており、アピール力を強くしていきたい。
- 機構の運営に対して意見を言うなど、個人では対応できないことをするのが労働組合だと思う。  
⇒ (中執) 組合として意見すれば、会社側としても全く無視はできないということをや若手にも知ってもらえるように情報発信をしていきたい。
- 組合の加入促進のためには、もっと労働組合の活動の成果をアピールする必要があると思う。情報発信を進めていくべきだ。  
⇒ (中執) 退職金や人事制度など、ある程度の成果は上がっているのだから、もっと情報発信を進めてアピールしていきたい。

### ➤ 量研機構 (QST) との交渉について

- QST と JAEA の両方と交渉することで相乗効果を上げると言っているが、これまでに効果は上がっているのか？  
⇒ (中執) QST 側に JAEA の人事諸制度の導入を要求したところ、いくつかは「導入の検討を開始した」との回答があった。JAEA 側についてはこれから職場環境を良くするため、人事制度などの導入を要求していきたい。
- QST とは交渉を継続しているようだが、QST 内の組合員は我々と一緒に活動をしてきているのか？  
⇒ (中執) 昨期は高崎から、今期は那珂から中執に出てもらっている。また、一緒に団体交渉や支部大会などを開催している。

- QST 内での組織拡大についてだが、原科研駐在の QST 職員はいるので、そういった人にもアピールしていくべきではないか。なかには若い人もいるのではないか。  
⇒ (中執) そういった情報があれば、組合に誘ってみても良いと思う。
- あゆみ速報 QST というものを開始して、電子版のみで印刷はしていないらしいが、原科研の食堂掲示板に貼れば、駐在の QST 職員で見る人もいるのではないか？  
⇒ (中執) 対応できるか検討したい。

### ➤ 高崎支部大会での意見について

- JAEA と同様に QST でも新人研修の際、労組の紹介・勧誘を考えているようだが、4月1, 2日とか年休を取って千葉まで行くのは難しい。指名ストも可能か？
- パワハラなどのハラスメントが発生したら、相談してくれれば労組は積極的に解決に協力できる。もし困っている人がいれば勧誘してみるのも良いのではないか。
- 高崎研の正門の道路はどうなるのか？拡張され、中央分離帯ができると聞いているが、実際どうなるのか情報はあるのか？
- 夜間の構内道路が暗い。足下にガーデンライトはあるが総合管理棟の駐車場から出ようとした際に、歩行者に気づくのが遅く牽きそうになったことがある。
- 金曜日は図書館が休みになっている、理由はなんなのか？
- 寮の街灯は雨が降ると真っ暗になり危険である。
- 昨年、火事が続いた。一人一人が気をつける必要があるが、原因が分からないと対策のしようがない。高崎市が発信しているメールで、外部の人が火事のあった事を知っているのに内部の人が知らなかった。周知徹底した方がよいのではないか。
- コバルト棟は4月から入退管理が厳しくなるようだが、出るときも手続きが必要だと有事の際、逃げ遅れたりするのではないか？その辺りは考えているのか？

\*\*\*\*\*

## **署名募集中!! [奨学金・住宅再建支援・差別是正]**

原研労組では奨学金の会、全国災対連、全労連、不当差別是正訴訟を支援する会などからの依頼を受け、署名への協力を行っております。

署名は東海地区では組合事務所にて行うことができます。東海地区以外では、各支部執行委員等に用紙をお渡しいたします。また、メール添付の用紙に署名し、分会長・支部執行委員・中央執行委員までお渡しいただいても結構です。

◇ **無償教育が世界の流れ 奨学金は給付に**

◇ **住宅再建支援を500万円に！自然災害は避けられません**

◇ **不当差別の是正を命じる公正な判決を求めます**

**内容等をよくご確認の上、各自のご判断で趣旨にご賛同いただける方は、署名へのご協力をお願いします。**

\*\*\*\*\*